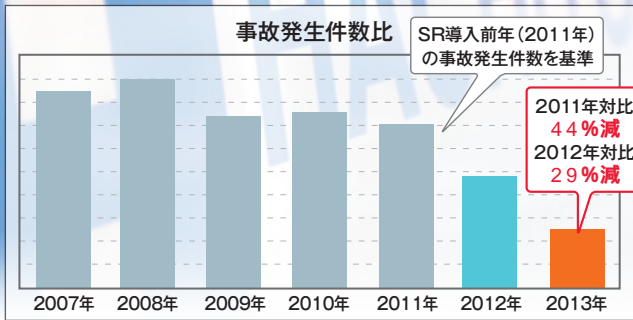


特集

第19回 **SRお客様交流会** 2014年10月10日(金) 大田区産業プラザPiO

## 着実な社内の仕組みづくりが結果 SRがもたらした安全&経済効果



- ✓ **安全性: 年間事故件数 44%減**  
※SR導入前(2011年)と2013年との対比。2013年の前年度比では29%減
- ✓ **経済性: 年間平均燃費が7%向上**  
※全車両の給油量\*にすると、11万5,000L(燃料費約1,600万円)の削減  
 全車両の合計年間走行距離は約750万km

### なかなか減らない交通事故の 打開策としてSR導入を検討

八洋は、自動販売機による清涼飲料の販売や、自動販売機の設置提案から商品補充、メンテナンスまでを行い、首都圏を中心として約70,000台の(取引先)自動販売機を管理しています。会社の中核として活躍するルートセールスマン(以下ドライバー)は、担当地域にある約30店を1日で訪問し、商品の補充や空缶回収、自販機の清掃をこなし、お客様とのコミュニケーションを取りつつ、「売れる自販機」を作りあげます。

SR導入前の安全運転の取り組みとして5つの施策を行っていましたが、なかなか交通事故が減りませんでした。その理由は、「営業活動によるタイムプレッシャー」「交通ルールや運行規則が現場の実行レベルで守られていない」「安全運転管理者の指導力不足」があり、その解決策としてドライブレコーダーの導入を検討。SRとドライブレコーダーを比較した際、「日常的な運転診断によりドライバー自身に運転内容を客観視させ、本質的な安全運転意識の向上が図れる」という面でSR導入の優位性を感じ、トライアル導入を開始したところ、SRの総合点は平均77点とまずまずでしたが、「スムーズ点」が低いという結果が出ました。車間距離不足や車線変更が多いなど、「タイムプレッシャーによる焦った運転」の傾向が見えてきました。

### 経営陣と社員が全社一丸となり 4つのSR導入課題を着実に解消

SR導入にあたり課題は、「全車両への導入費用」「業務に負担の少ない運用の仕組みづくり」「運行管理者の選任」「社内ネットワークのセキュリティー問題」の4点でした。

は、「SRが事故防止だけでなく、経済効果(燃費や保険料減)が見込める」ことを経営陣にプレゼンすることで全車両への導入が決定。は、以前から慣れ親しんだ「安全運転手帳」のポケットに免許証とともにSDカードを携行させて紛失や破損防止を図り、PCによる操作も最小にしました。は、地区マネージャーに営業面だけでなく安全運転面でも指導責任を持たせ、最終的な責任者に所長代理(副所長)を選任。は、SDカード内データ削除専用タブレットPCを導入して解消しました。

### 株式会社 八洋様

- 所在地: 東京都新宿区東五軒町2-18 (本社) 全国に25営業所(関東地区に10事業所)
- 設立: 1977年4月30日(東京・八王子)
- 代表者: 代表取締役社長 後藤晃宏
- 事業内容: 自動販売機による清涼飲料の販売・自動販売機管理および設置メンテナンス
- SR導入: SRVDigitacho 520台(ボトルカー全車両)



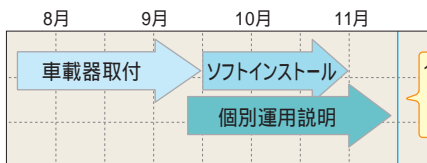
1. 安全運転講習会の実施
2. 実車講習会(ボトルカーを使用)
3. 社内安全運転規則による意識付け
4. 安全運転手帳の携帯
5. バックモニター&センサーなど安全装置の導入

SR導入以前の5つの安全運転の取り組み。写真右は、SR導入後も継続的に使われている4の「安全運転手帳」



|           | 画像記録確認方法 | 運転診断 | 帳票類  | 活用効果                        |
|-----------|----------|------|------|-----------------------------|
| ドライブレコーダー | 全てを確認必要  | ×    | 任意印刷 | 一定の危険運転抑止効果がある。事故検証型として活用。  |
| SR        | イベント確認   | 帳票印刷 | 自動印刷 | 診断結果が運転向上に効果がある。事故防止型として活用。 |

八洋が導入にあたり検討したドライブレコーダーとSRの機能比較。その他、記録精度が高く、帳票作成や画像確認が管理者やドライバーに負担が少ない点もSRが高く評価された



2012年8、9月末にかけてSRを全車両に搭載。本社総務部が自作の運用マニュアルを制作し、全営業所の管理者やドライバーに対して導入の目的や意義などの説明を行ったという



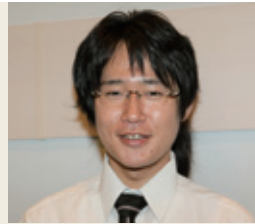
写真左と中が総務部自作の運用マニュアル。SR導入目標点数を85以上に設定。安全運転手帳とSDカードと一緒に保管させることで、カードの紛失や破損防止とした(写真右)







TOPICS  
 ù M • R z | è Ä , x ' p V "  
 / 55' p p Ä , ' 1 U Æ > Z € α



TOPICS  
 R ä x ß < Ö ^ · w ½ ß i μ i



Event Information

€ " 4  
 H s SR 4  
 o á 0 f

株式会社 データ・テック

TEL.03-5703-7060 FAX. 03-5703-7063  
<http://www.datatec.co.jp>